



■ COSMIC DIARY NEWS ■ vol.77 2007.1.8. (2008.)

■ 律動の月 27日 KIN 220 青いスペクトルの嵐

■ 「新しい時間の旅人」向けオンライン・マガジン

■ マヤ暦で水晶の日ごと (13日ごと) に発行 配信 3,367部



こんにちは、

メールマガジン COSMIC DIARY NEWS 77号目をお送りします。

75号に、以下のように書きました。

□

大晦日。そして、元旦。

多くの方が、初詣でに、神社やお寺に御参りに行かれることでしょう。

冬の澄み切った空気の中、ある種、敬虔な思いで、出かける。

心の底から、わきあがる思い、

すべてがつながっているという、

宇宙の有機的な秩序に、感謝する。

そんな「祈り」が、自然と生み出される時と場所。

ところが、神社が、お寺が、ご祈願として用意しているのは、
決められたように、「家内安全」「商売繁盛」。

そして、それを多くの人願います。

それは、自分のための、願いへの誘導。

自分の家族のためだけの「家内安全」、

自分の会社のためだけの「商売繁盛」の願い。

真の「祈り」の時を、
そんな形の自分の「願い事」をする仕組みにさせられてしまっています。
そのまま受け入れていいのでしょうか。
1年の最初に。
新しい年も、そんな次元で、生きることをまた、繰り返すのですか？

それを、今、ここから、変えませんか？

□

1月3日、13時に、明治神宮で、
律動の月 22日（テレクトノンでは2012年をあがなう日）
青い共振の驚の日
（調律 チャンネルを合わす 呼び起こす ヴィジョン 創り出す）
この1年で、地球がもっとも太陽の近づく日
宇宙意識からの祈りを行いたいと思います。

ご一緒に、御祈願できる方は、13時に、
明治神宮、神楽殿 ご祈願受付にお越しください。
お待ちしております。

<http://www.meijijingu.or.jp/sanpai/index.html>

2012年に向けて、人類進化を祈り、
多くの方が惑星意識に目覚めることを
祈りたいと思います。

□

そして、

1月3日、明治神宮、神楽殿にて、

「人類進化」を祈願したのですが、

主旨に賛同して集まった20名ほどの方と、御祈願の内容を何にするかを
確認し、「人類進化」「宇宙平和」に決め、
御祈願の内容に、そう書いて、受付に持っていくと

いろいろな思いがあると思いますが、対応できないので

・・・心願成就 にして欲しい。と神官の方から言われました。

いや、「心願成就」だと具体性がないので・・・

また、他の内容は、自分のための願い事なので、

そういう願い事を変えようということで、今日は、集い、

今後、神社庁、その他にも働きかけていくつもりです。

と、お話し、協議され、認めてもらいました。

「人類進化」に、二重カッコがつけました。

また、受付があり、同じやり取りが、もう一度あり、

祝詞を奏上する神官に、確認し、

あらためて、御祈願の内容として、「人類進化」を認めてもらいました。

□

もう一度、繰り返します。



自分の利益を願う方向への誘いに、人が従うのではなく、
心の底から、わきあがる思い、に従い、
生命のための、平和のための「祈り」の気持ちを高めるような、
そんな変更を、心の中のエネルギーに、起こしたい。

人のためであり、地球のためであり、宇宙の摂理に協力する、
本来の「祈り」を、多くの日本人が、神社で行うように促すことが、
今、重要なのだと思います。

正月に、聖なる空間である神社に、
一つの神社、異次元への通路に、
一日に何十万人もの人々が集まり、願いごとをします。

初詣する人々、その潜在的な力というものを感じないでしょうか？

この「願いごと」が、自分のための願いごとから、
もし、地球のための、宇宙のための「祈り」にそのクオリティーが変わった時、
その「祈り」がすごいエネルギーをもつことを想像することができないでし
うか？

そして、さらに、地球上の様々な場所で、同じ瞬間に、宇宙と生体のリズムに
合った

「祈り」が行われたなら、その「祈り」は同調して、宇宙にまで影響を及ぼす
ことを
感じることはできないでしょうか？



来年に向けて、

「初詣の願いごと」を、自分のための願いごとから、
地球のための、宇宙のための「祈り」に

という動きを活性化するときだと思えます。

■■■初詣の願いを、祈りに■■■

という運動を起こしたいと思えます。

賛同し、一緒に、動きたいと思われる方は、ぜひ、メールで、
ご一報ください。

cosmic-human12@syd.odn.ne.jp

2008年3月23日(あるいは、30日)に、
第1回目の集まりを持ちたいと思っています。

来年の正月には、日本中のかなりの神社や寺で、商売繁盛、家内安全
を願うのではなく、祈りの時を過ごす人が多くいる状況を。

そして、2012年の初詣には、

日本の神社やお寺から、発する「願いごと」が、
自分のための願いごとから、
地球のための、宇宙のための「祈り」にそのクオリティーが変わり、
その「祈り」が新しいエネルギーをもつ。

そして、
さらに、地球上の様々な場所で、同じ瞬間に、
宇宙と生体のリズムに合った「祈り」が行われたなら、
その「祈り」は同調して、宇宙にまで影響を及ぼすことを
地球人が感じるができる。

そんな「祈り」が、日本から、創造したい。
と考えます。

